

「愛する能力」

プラカス・サブコタ

皆さん、恋人はいますか。初恋はいつ頃でしたか。残念ながら、私はまだ恋愛経験がありません。恋をすることに憧れています。

どうすれば恋愛ができるのでしょうか。私は人を愛するのは能力だと思っています。この能力は絶対子供のときから育てられているべきです。アメリカやカナダでは、両親は自分の子供に誰か好きな人ができれば、その相手を家に誘って食事したり遊んだりするのは一般的だと聞きました。子供のころは好きな子の顔を見るだけでも、側にいるだけでも幸せだと感じられますね。一人でいるとき、彼女は僕のことをどう思っているんだろう、嫌われたらどうしようなど小さい頭の中でバカな質問がぐるぐる回っているわけです。それは成長過程の一部として幼いことかもしれませんが、自分の子供が人を愛することができたら両親もきっと嬉しく思うはずです。日本人もそれはほとんど一緒だと思います。

日本は恋愛に関してそれほど厳しくありませんね。それに対して母国のネパールでは恋人はなかなか認められません。小学校でも中学校でも恋愛をすることがだめだと言われます。先生は「恋愛は大学に入ってからならいいです。それまでは両親がお金を出して、学校に行けるわけですから、勉強していい成績を取るのは子供の責任だ」と教えてくれました。私はずっとこの教育の元で育って何も考えないまま勉強ばかりしてきました。そのおかげでこうして日本に留学できました。今までの人生は恋愛をしてこなかったのも、つまらないと言うより不完全だったと感じています。特に日本に来て一緒にアルバイトしている日本人の仲間を見てそう思うようになりました。彼らは勉強にはそれほど力をそそいでいないかもしれませんが、恋愛もアルバイトもしっかりやっていて精神のはつらつとした力に溢れています。恋人といつか失敗してもいい、人に何を言われてもいい、人を愛することができるから素晴らしい精神と言えるのではないのでしょうか。人が優秀かどうか、成績だけで判断できません。精神も決して勉強だけではないのです。人を愛する能力を手に入れられなかったら人生の授業は不合格だと思います。

ときどき人に「恋人がいないの？」と聞かれたとき、冗談半分で「洗濯、料理や部屋の掃除も全部自分でできるから、別に彼女なんかいらない」と答えています。正直に言うと、自分も男子、皆と一緒に、恋に憧れています。友達と過ごす時間ももちろん楽しいですが、もし彼女がいればもっと他の喜びが出てくるかもしれません。好きな子の手を繋いで夕陽を見ながら海を散歩する小さな幸せ。りんごが一つしかなかったとき半分だけ食べても満足感がある生活。どんなに困難なことにあっても相手が支えてくれていると思えるから立ち向かえる勇気。いつも強がる自分に無理なくていいよ、僕がそばにいるからと言ってくれる安心感。一日でもいいからこのような温かさを感じてみたいです。

国によって文化が違うので恋愛に対する考え方も全く違うかもしれませんが、人間として愛されたいという気持ちは一緒だと思います。私はこれからはもっとたくさんの人に出

会い、経験を積んでいくでしょう。その中でただ人より遅い自分を見守ってくれて一緒に成長できる人を探したいです。そしておじいさんになったら、それまでの人生を思い出して笑いながら相手に一緒にそばにいてくれてありがとうと言いたいです。

初めてのキスはレモン味だと聞いたことがあります。甘いより酸っぱいほうが多いですけど、きっと生活のビタミンになると思います。ひとの人生を羨ましいと思うより一回しかない自分の人生を大切にしたいです。そして人を愛する能力を身につけていこうと思っています。